

本資料のうち、枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-工-A-03-0001_改1
提出年月日	2021年10月28日

工事計画に係る説明資料

核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち燃料取扱設備

(本文)

2021年10月

東北電力株式会社

申請範囲

2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設

2.1 燃料取扱設備

- (1) 新燃料又は使用済燃料を取り扱う機器
 - ・燃料交換機（第1,2号機共用）
 - ・原子炉建屋クレーン（第1,2号機共用）
 - ・燃料チャンネル着脱機（第1,2号機共用）

2. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設

2.1 燃料取扱設備

(1) 新燃料又は使用済燃料を取り扱う機器

			変更前	変更後
名 称			*1 燃料交換機 (第1, 2号機共用)	変更なし
種 類	—		燃料つかみ具付移床式	
容 量	燃 料 つ か み 具	kg	460 (×1台)	
	補 助 ホ イ ス ト	kg	500 (×2台)	
主 要 寸 法	走 行 レ ー ル 間 距 離	mm	<input type="text"/> *2, *3	
	構 造 物 フ レ ー ム (ブ リ ッ ジ) 幅	mm	<input type="text"/> *2, *4	
	高 さ	mm	<input type="text"/> *2, *4	
	構 造 物 フ レ ー ム (ブ リ ッ ジ) 高 さ	mm	<input type="text"/> *2, *4	
材 料	ブ リ ッ ジ	—	SS400 *4	
個 数	—		1 *4	
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—	—	
	設 置 床	—	*4 原子炉建屋 O.P. 33.20m	
	溢水防護上の区画番号	—	—	
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		

注記 *1 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「燃料交換機」と記載。

*2 : 公称値を示す。

*3 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成4年1月13日付け3資庁第10518号にて認可された工事計画書の添付書類「第8-1-1図 燃料交換機構造図」による。

*4 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

			変更前	変更後
名 称			原子炉建屋クレーン (第1,2号機共用) <small>*1</small>	変更なし
種 類		—	天井走行式	
容 量	主 巻	t	125	
	補 巻	t	5	
主 要 寸 法	走 行 レ ー ル 間 距 離	mm	<input type="text"/> <small>*2, *3</small>	
	クレーン本体ガーダ距離	mm	<input type="text"/> <small>*2, *4</small>	
	高 さ	mm	<input type="text"/> <small>*2, *4</small>	
	クレーン本体ガーダ幅	mm	<input type="text"/> <small>*2, *5</small>	
	クレーン本体ガーダ高さ	mm	<input type="text"/> <small>*2, *5</small>	
材 料	クレーン本体ガーダ	—	SM50A <small>*5</small>	
個 数		—	1 <small>*4</small>	
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—	—	
	設 置 床	—	原子炉建屋 O.P. 41.20m <small>*4</small>	
	溢水防護上の区画番号	—	—	
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		

注記*1 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋クレーン」と記載。

*2 : 公称値を示す。

*3 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成4年1月13日付け3資庁第10518号にて認可された工事計画書の添付書類「第8-1-3図 原子炉建屋クレーン構造図」による。

*4 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

*5 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成4年1月13日付け3資庁第10518号にて認可された工事計画書の添付書類「IV-2-6-1-2 原子炉建屋クレーンの耐震性についての計算書」による。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

			変更前*1	変更後
名 称			燃料チャンネル着脱機 (第1,2号機共用)	変更なし
種 類	—		可動台移動式	
容 量	体/個		1	
主 要 寸 法	全 長	mm	<input type="text"/> *2	
	機 器 高 さ	mm	<input type="text"/> *2	
	壁 面 か ら の 距 離	mm	<input type="text"/> *2	
	機 器 内 の り	mm	<input type="text"/> *2	
	フ レ ー ム 幅 (横)	mm	<input type="text"/> *2	
	フ レ ー ム 幅 (た て)	mm	<input type="text"/> *2	
材 料	可 動 台	—	SUS304	
	フ レ ー ム	—	SUS304	
個 数	—		2	
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—	—	
	設 置 床	—	原子炉建屋 O.P. 33.20m	
	溢水防護上の区画番号	—	—	
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		

注記*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

*2 : 公称値を示す。